



会長就任のご挨拶

一般社団法人山梨県言語聴覚士会 会長 赤池 洋
(山梨大学医学部附属病院)

令和6年5月17日に開催されました定時社員総会では全ての議案に対して承認をいただきありがとうございました。総会において新理事が誕生し、新たな県士会が始まりました。新会長として理事会を代表して新年度の挨拶を申し上げます。

当士会は1999(平成11)年4月の言語聴覚士の国家資格誕生と共に発足されました。これまでの長きに渡り、保坂敏男初代会長、内山量史前会長をはじめ諸先輩方が築いてこられた道筋をしっかりと受け継ぎ、さらに当士会を発展させていきたいと思っております。

新型コロナウイルスが5類感染症に位置づけられ、以前の日常を少しずつ取り戻しつつあります。しかし、医療や介護領域等で勤務する会員の皆様はまだ感染対策を重視した生活が欠かせない状況にあります。こういう時代であるからこそしっかりと前を向き、一つ一つ丁寧に実行に移し、今年度からは少しずつ対面で活動できるように準備していきたいと考えています。当士会は小さい職能団体ではありますが、事業を通して会員同士が自由に意見交換できる“顔の見える関係”は当士会の強みであり必要不可欠なものだと思います。会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

また、今年度の新しい試みとして前年度までは学術局に生涯研修部と教育部の2部体制を組んでいましたが、今年度より2つの部を合わせて学術部とさせていただきます。当士会では以前から「学び、知識・情報共有の場」を提供し、質の高い言語聴覚療法を行うために生涯学習プログラムの充実を図ってきました。この学術活動は第15回日本言語聴覚学会(発表者:中村晴江副会長、吉澤由香理事)で報告しており、当士会としての大きな成果だと思います。今年度からは一旦この生涯学習に関して一定の形が得られたと思いますので、学術部として次の事業へと展開していきたいと思っております。

最後になりますが、当士会の定款にあります「県民の医療・保健・福祉・教育の増進に寄与することを目的とし、言語聴覚士の技能と資質の向上及び言語聴覚療法・サービスの啓発・普及・発展を図る」を念頭に入れ、目の前の患者さん、利用者さんのみならず、県民の皆様が健康で生き活きと暮らせる社会づくりに貢献していきましょう。

今後とも県士会活動にご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。



事務所が甲府城南病院言語聴覚療法科内に移転しました

※会員手続きなどは新事務所へのご連絡をお願いします

《目次》 P1…会長就任の挨拶 P2…総会報告 P3…ちょっといい話・新卒者研修会皆勤賞
P4…新理事就任紹介 P5…新入会員紹介 P6…山梨県失語症者向け意思疎通支援者派遣実績
P7…ふじやま便 P8…県士会お仕事紹介～災害対策支援委員会～
P9…理事会報告 P10…各局・委員会からのお知らせ P11…会員施設一覧

ちょっといい話 vol.17 「14年間の思いバトンタッチ」

長年の間山梨県言語聴覚士会の執行部として当会を牽引してくださった内山会長と河西事務局長が今年度をもって、ご退任されました。お二人への感謝の気持ちを込めて、当会から記念品を贈呈し、その後、内山会長からお話をいただきました。内山会長は、山梨県言語聴覚士会の会長として14年間、様々な活動を展開されてきました。当会の理事になられた当時の様子や、会長をされた14年間で各部の活動を中心に会員同士の顔の見える関係が構築されたこと、そして、山梨で行われた言語聴覚の日のイベント（当時J1 ヴァンフォーレ甲府ホームゲーム内）や昨年行われた失語症全国大会 in やまなしなどについて話され、懐かしくも会員の心にしっかりと残っていることがたくさんありました。また、今後の県士会について「地域を動かしていくことができるのは、県士会しかない。県士会だからこそできることがたくさんあると思う。これからも山梨県言語聴覚士会を応援しています。」と激励までいただき、新理事15名を含め、身の引き締まる思いでした。

内山会長、河西事務局長本当に長い間お疲れ様でした。



写真左：がっしりと思いを託す内山会長と赤池新会長



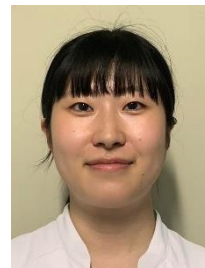
写真右：記念品を赤池新会長から受け取る河西事務局長

新 卒 者 研 修 会 皆 勤 賞

「新卒者研修参加者代表記」

甲府城南病院 大島 愛

令和5年度の新卒者研修会に参加させていただきました。今年度も新型コロナウイルスの影響により、Zoomを使用したオンラインでの開催が中心でしたが、対面でのコミュニケーションの講義も一度のみ受けることができました。参加している同期のSTや講師をしてくださった先生方の顔を直接見ながらの講義は、オンラインとは異なり、意見交換も活発に行うことができ、とても有意義な時間でした。オンラインでの講義も、「言語聴覚士の職務と役割」から始まり、「認知症サポーター養成講座」、「高次脳機能障害を診るために」、「失語症」、「摂食嚥下障害」、「運動障害性構音障害」と幅広く学ぶことができました。動画や写真が多く、実際の評価やリハビリの場面をご提示いただけたので、とても分かりやすく、次の日から臨床に活かしていきたいと思う内容でした。また、最後の講義では、参加者同士で話す機会も設けて下さり、一年を振り返ることが出来ました。ご多忙の中、貴重な講義を開いていただき、誠にありがとうございました。これからも県士会の活動と共に、実際の臨床場面での先輩方からのご指導を大切に、言語聴覚士として成長できるように励んでいきます。



皆勤賞受賞者

甲州リハビリテーション病院

湯村温泉病院

金子 優実 先生 中島 瑞穂 先生

五味 優真 先生 松村 梨里香 先生

新理事就任紹介

甲州リハビリテーション病院
武井 徳子

今年度より理事となり、改変された学術局の学術部を担当させていただきます。約10年ぶりに理事となりますが、コロナウイルスにより学術講演会や症例検討会等の実施方法もオンライン開催となりました。会員との結びつきは少し薄くなりましたが、子育て世代でも参加がしやすくなった部分もあり、変化の大きい10年と感じております。適切な感染症対策をし、会員の皆様との顔の見える関係を再構築しながら、全世代が学べ、有意義な時間となるように努めて参りたいと思っております。多くの皆様の参加をお待ちしております。どうぞご協力の程、よろしくお願いいたします。



山梨県立中央病院
中嶋 崇博

今期から再度理事に復帰させて頂くことになりました、山梨県立中央病院の中嶋です。過去4年間は理事として、教育部・生涯研修部を担当し、その後は監事を2年間務めさせて頂きました。今期はがん関連事業・災害対策支援委員会を担当させていただきます。山梨県言語聴覚士会は会員数も少なく、病院内での連携だけでなく、病院間を越えた県士会員の横の繋がりを取りやすいのが魅力かと思えます。今後も皆様が参加しやすいアットホームな県士会、話しかけやすく・頼りになる理事を目指していきますので、今後とも宜しくお願い致します。



山梨リハビリテーション病院
萩原 由香

今年度より理事を務めさせて頂くことになりました。これまで研修部や教育部員、学術大会実行委員の活動を通じ、貴重な経験をさせて頂きました。先輩の先生方の情熱や若い先生方の誠実さにいつも刺激され、STとして、患者さんにどうあるべきかということを考え続けることの大切さを教わりました。また、山梨県ならではの魅力として、まとまりやすさがあることから、相談できる先生方がたくさんいるという環境は、とてもありがたいと感じています。私は、学術部を担当させていただきますが、局長や部長と力を合わせて、症例検討会や講演会、研修等が臨床に活かせるような有意義な学びの場となるよう努めたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。



訪問看護ステーション 洗心
岡 大樹

今年度、初めて理事になりました、訪問看護ステーション洗心の岡です。他の先生方に比べ経験は浅く、戸惑っているというのが正直なところではあります。今回、会報編集・HP管理部を担当させて頂きましたので、まずは任された仕事を一つずつこなし、会員の皆様のお役に立てるよう努力していきたいと思えます。そのほかに、私は訪問業務に従事していますので、病院勤務の皆様へ訪問の重要性や魅力をお伝えし、地域を支える仲間を増やしていきたいと思っております。そのためにも、皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



令和6年
山梨県言語聴覚士会
新入会員紹介



湯村温泉病院
いけむら みりあ
池村 美梨愛先生

私は沖縄県出身で、県内の沖縄県出身者としては9人目になります。山梨へ来て2ヶ月が経ち初めての環境に戸惑いや寂しさを感じることもありますが、仕事や生活の様々な面で日々学びの機会があり、先輩方や患者様の存在に支えられて充実した日々を過ごしています。病院で働く先輩方の姿を見て私も1日でも早く素敵な優れたSTとして活躍できるよう、STとしてだけでなく人としても成長していきたいと考えています。今後ともよろしくお願ひいたします！



甲州リハビリテーション病院
おおくぼ はつき
大久保 初紀先生

この春国際医療福祉大学を卒業し、去年の夏に臨床実習でお世話になった甲州リハビリテーション病院に入職いたしました。出身は長野県上田市です。恵まれた環境で願っていた仕事を行えていることに、日々感謝を感じております。学生時代に想像していたよりも大変なことが多いですが、一人でも多くの患者様の笑顔が見られるよう、勉強会等にも積極的に参加し知識を深めていきたいです。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひいたします。



甲州リハビリテーション病院
くぼた
久保田 みなみ先生

転居に伴い、昨年度末より甲州リハビリテーション病院に勤務しております。出身は東京都で、大学卒業後は長野県で約2年間、東京で約10年間、いずれも回復期病棟に勤務してきました。まだ新しい生活に慣れませんが、自然豊かな環境で学べることを嬉しく思います。この地で言語聴覚士として地域に貢献できるよう頑張ります。趣味がスノーボードなので、今年の冬は清里や河口湖のグレンデに行ってみようと思っています。



昨年9月入会

ツル虎ノ門整形外科・
リハビリテーション病院
まえだ やすこ
前田 泰子先生

秋田県秋田市出身、ST28年目です。国立障害者リハビリテーションセンター学院を卒業後、東京と大阪で急性期病院、訪問看護ステーションに勤務し、2年前に山梨に転居してきました。新たな環境で多くのことを学び、より質の高いリハビリを提供できるよう日々努力していきたいと思ひます。趣味はバイクツーリングです。また、各地でスポーツ関連のボランティアを続けています。今後ともよろしくお願ひいたします。

それぞれの胸に充実とその先へ希望をつなげる大会となった「失語症全国大会 in やまなし」から半年、失語症友の会「ふじやま」の定例会が令和6年3月16日に開催されました。失語症者向け意思疎通支援者6名の参加もあり、定例会運営も少しずつ変わりつつあります。



第13回定例会（参加者25名）

自己紹介ゲーム/全国大会振り返り/
久しぶりの歌唱♪いい日旅立ち♪



バトンを受け取ってくださった
福島の皆さま、ありがとう！
私達も参加できたら嬉しいなあ



新しい仲間も参加！

誰でも 気軽に 集える場
それが「ふじやま」です

失語症全国大会 in 福島
「今こそ、つといの力」
～ふくしまからのエール～
2024年9月28日(土)

今年の7月7日に「ふじやま」は設立6周年を迎えます。
新型コロナウイルス感染症も5類へ移行し一年。いよいよ再始動の時期といえます。
「生活の中に感動と喜びを～ここからはじまる地域とのつながり～」
さあ次の一步を踏み出しましょう！！

作成：「ふじやま」運営委員会

県士会 お仕事紹介

災害対策支援委員会

山梨大学医学部附属病院 赤池 洋

災害対策支援委員会は2013年に設立され、前会長の内山量史先生を委員長のもと、4名体制で活動を開始しました。

昨今、能登半島地震をはじめ震度5以上の地震が多く観測されており、山梨県においてもいつ災害が発生しても不思議ではありません。しかし、災害発生時に医療関連団体として迅速かつ適切な対応をとることの重要性は高まっていますが、その実践に課題が多く見受けられるのが現状です。当士会では平時より災害に向けた準備がより重要と考え、今年度より委員を6名に増やし新体制で活動を開始していきます。

【設立時より現在までの活動内容】

- ・災害リハビリテーションコーディネーター研修会への参加
- ・救急救命士協会の鈴木哲司会長らを招き定期的に研修会を開催（コロナ後は未開催）
第1回救急救命研修会（2015年 山梨大学医学部で開催 27名参加）
第2回救急救命研修会（2017年 国立病院機構甲府病院で開催 23名参加）
- ・JIMTEF 災害医療研修コースを受講
ベーシックコース4名、アドバンスコース3名、スキルアップコース3名受講
- ・日本言語聴覚士協会「災害基礎研修」を受講（4名の委員が受講）
- ・「災害基礎研修」伝達研修を会員向けに開催
- ・山梨県災害リハビリテーション支援関連団体協議会（山梨 JRAT）への参加
- ・山梨県リハビリテーション専門職団体協議会災害対策支援委員会への参加
- ・山梨県地震防災訓練への参加（山梨 JRAT の一員として）
など、多岐に渡り活動しています。



写真 地震防災訓練

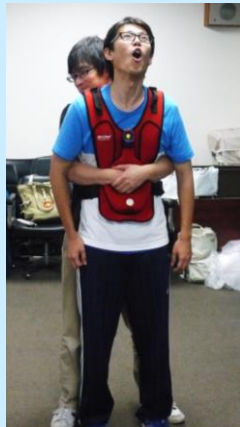
【災害時安否確認システムの運用、予行演習】

令和2年度には災害時における会員の安否確認システムを立ち上げました。このシステムでは会員の安否状況と各地域の被災状況を確認することで緊急性のある情報を迅速に伝えることを目的としています。入力は県士会ホームページから専用フォームがありますのでご確認ください。予行演習は年に3回実施していますが、参加人数は全会員数の6割にも達していない状況です。今後も全会員が周知できるものにしていきたいと思っております。

会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。



写真左・中央 救急救命研修会



写真右 避難所運営ゲーム（HUG）

第9回 理事会議事録

日 時：令和5年12月15日(金) 19時00分～19時54分
出席理事：内山、赤池(三)、赤池(洋)、中村、石垣、市川、佐々木、高橋、舟越、元木、吉澤、河西

欠席理事：桂川、山田

<協議事項>

1. 第4回山梨県リハ専門職合同学術大会の広報活動として学会用のホームページ以外にX(旧Twitter)やInstagramを活用していくことが承認された。

<報告事項>

1. 山梨県民間病院協会 PTOTST 部会主催研修会について報告された。
2. 広報誌より一般社団法人日本言語聴覚士協会への「言語聴覚の日」関連イベント報告について報告された。
3. 令和5年度山梨県地震防災訓練への参加が報告された。
4. インクルーシブ教育推進事業実績報告、令和5年度学校教育担当者連絡協議会への参加、令和5年度第2回特別支援教育委員会研修会の開催について報告された。
5. 山梨県リハビリ専門職団体協議会認知症対策推進委員会研修会の開催について報告された。
6. 第10回失語症者向け意思疎通支援者養成講習会スキルアップ研修会・修了式、甲府市5回目支援者派遣、ニーズシーズマッチング交流会2023年度東京会場への失語症意思疎通支援者派遣について報告された。
7. 「やまなし地域リハ・ケアの推進を考える会」研修会2023について報告された。
8. 新卒者研修会の開催が報告された。

第10回 理事会議事録

日 時：令和6年1月23日(金) 19時00分～19時53分
出席理事：内山、赤池(洋)、中村、石垣、桂川、佐々木、高橋、舟越、元木、吉澤

欠席理事：赤池(三)、市川、山田、河西

<協議事項>

1. 第3回災害時安否確認システム予行演習の実施が承認された。

<報告事項>

1. 第4回症例検討会について報告された。
2. 令和5年度第3回山梨県リハビリテーション専門職団体協議会理事会令和5年度第2回山梨県地域包括ケア推進会議について報告された。
3. 山梨県リハビリテーション専門職団体協議会地域リハビリテーション委員会主催研修会、「地域包括ケアシステム構築に向けたリハビリテーション専門職の活用手引書」作成完了について報告された。
4. 第15回学術大会記録集の県士会HP掲載が報告された。
5. 失語症全国大会 in やまなし実行委員会より、大会実施報告書の送付記録集配布について報告された。

第11回 理事会議事録

日 時：令和6年2月26日(月) 19時00分～19時58分
出席理事：内山、赤池(洋)、中村、市川、桂川、佐々木、高橋、舟越、元木、山田、吉澤、河西

欠席理事：赤池(三)、石垣

<協議事項>

1. 一般社団法人山梨県言語聴覚士会令和6年度役員選挙について、理事会として武井徳子先生、中嶋崇博先生を推薦することが承認された。
2. 令和6年能登半島地震への支援金として、石川県言語聴覚士会へ5万円を送付することが決定した。
3. 県士会NEWS58号企画案が承認された。

<報告事項>

1. 第2回学術講演会、第5回症例検討会、第3回生涯学習プログラム基礎講座について報告された。
2. 第16回甲府市在宅医療・介護連携推進会議代表者会議、令和5年度第2回山梨県インクルーシブ教育システム推進連携会議、令和5年度山梨県がんリハビリテーション研修事業の専門職研修会、令和5年度山梨県在宅医療介護連携推進協議会について報告された。
3. 第3回災害時安否確認システム予行演習の実施、災害対策委員会第1回研修会について報告された。
4. 生活期リハビリテーション研修会について報告された。
5. 「地域リハビリテーション活動支援推進のための人材育成事業初期研修」①・②・③・④の開催が報告された。
6. 甲府市6回目失語症支援者派遣実施、令和5年度第1回フォローアップ研修と登録支援者交流会、令和5年度第2回フォローアップ研修の開催について報告された。

第12回 理事会議事録

日 時：令和6年3月15日(金) 19時01分～20時10分
出席理事：内山、赤池(三)、赤池(洋)、中村、石垣、市川、桂川、佐々木、高橋、舟越、元木、吉澤、河西

欠席理事：山田

<協議事項>

1. 令和6年度社員総会の日程が5月17日(金)に決定した。

<報告事項>

1. 第3回学術講演会の開催が報告された。
2. 新卒者研修会の開催が報告された。
3. 第3回甲府市高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に関する代表者会議、山梨県民間病院協会主催介護健康フェアについて報告された。
4. 山梨県災害リハビリテーション支援関連団体協議会研修会について報告された。
5. 認知症サポーター養成講座(新卒者研修会)の開催が報告された。
6. 「地域リハビリテーション活動支援推進のための人材育成事業初期研修」⑤・⑥、修了証とテキストの送付が報告された。
7. 失語症全国大会 in やまなしの収支決算が報告された。

開催方法：オンライン会議

議 長：内山量史

書 記：佐藤里実、佐藤淳貴、望月智佳

議事録作成：河西祐子

<各局・委員会からのお知らせ>

事務局

- ・令和6年5月末時点の正会員数は127名（新入会員3名を含む）、賛助会員は6団体です。
- ・県士会活動は皆様の会費によって支えられています。年会費10,000円の納入につきましては、佐々木財務部部長へ直接お届けいただくか、下記口座への振り込みをお願い致します。

金融機関名	山梨中央銀行
支店名 店番	石和支店 305
口座名 番号	普通 950758
名称	一般社団法人山梨県言語聴覚士会 シヤ・ヤマナシケンゲンゴチヨウカクシカイ

※今年度から事務局が甲府城南病院へ移転しました。今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

学術局

昨年度は学術局主催の講演会や研修会にご協力いただきありがとうございました。今年度より昨年度までの教育部と生涯研修部が1つとなり、学術部となって活動を開始します。

新型コロナウイルス感染症が流行してから、オンラインでの研修開催が当たり前になり、会員同士で顔を合わせる機会もここ数年減少しました。感染症法上の位置づけが「5類感染症」へ移行してから1年が経過し、今年度は一部の研修会で現地開催も企画していきます。

本年度も会員の皆様にとってより充実した内容の講演会や研修会を企画できるように努めてまいりますので、ご参加の程よろしくお願い致します。

<学術部>

新卒者研修会、学術講演会、症例検討会、基礎講座などを計画しております。日程が決まり次第、会員の皆様へご案内します。

社会局

社会局は渉外部、広報部、会報編集・ホームページ管理部の3部体制で活動しています。

<渉外部>

日本言語聴覚士協会や山梨県理学療法士会、山梨県作業療法士会、山梨県介護支援専門員協会などの他団体や行政との連携・協力を行っていきます。

「外来リハ・訪問リハ・訪問看護・通所リハ・通所介護に関する実態調査」を実施し、円滑な医療・介護連携を図り続けたいと考えていますのでご協力をお願い致します。

<広報部>

一般の方々に向けた言語聴覚療法の広報及び啓発活動を図っていきます。また、山梨県内の高等学校へのパンフレット送付、県立図書館への言語聴覚療法に関する書籍寄贈を行っていきます。

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、感染対策に努めた中での広報活動にも参加していきます。

<会報編集・ホームページ管理部>

会報誌「県士会 NEWS 58号、59号、60号」の発行を行い、当士会活動の紹介だけでなく会員間のコミュニケーションツールとしてより内容を充実させていきます。

ホームページでは県士会や言語聴覚士の広報活動の一助となるように情報の収集・発信を推進していきます。また、ホームページトップページ上段の写真には県士会活動の様子や会員の集合写真、また山梨県の季節、名所の写真などを掲載しています。写真は会員の皆様から募集していますので、ご協力をお願い申し上げます。

災害対策支援委員会

令和6年となり能登半島地震をはじめ震度5以上を観測する地震が多く発生しており、山梨県においてもいつどこで大きな地震が発生してもおかしくありません。今年度も災害時安否確認システムの運営や予行演習、また研修会も開催し、平時から災害対策・対応基盤の構築をしていきます。会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

地域リハビリテーション委員会

令和6年2月6日(火)、2月20日(火)、2月27日(火)に地域リハビリテーション活動支援推進のための人材育成研修会日本言語聴覚士協会初期研修を開催いたしました。6名の先生方にご参加いただき、一般介護予防事業におけるリハビリテーション活動推進に向け、地域支援事業の中で求められる基本知識について学びを深めました。初期研修は講義が中心となっておりますが、実際に地域に出向いて活動している先生方の体験談も聞ける良い機会です。本研修の受講をきっかけに、実際に地域に出向いて活動されてみてはいかがでしょうか。今後も、当委員会は地域で活動できる言語聴覚士の育成に努めて参りたいと思います。

「ふじやま」運営委員会

令和6年3月16日(土)に失語症友の会「ふじやま」定例会を開催いたしました。小瀬スポーツ公園の体育館研修室にて当事者さん・ご家族11名、失語症者向け意思疎通支援者6名、ST8名の総勢25名が集いました。初参加の方もおられ、お互いを紹介するゲームもしながら楽しい時間を過ごしました。当日の様子はふじやま便をご覧ください。7月7日はふじやまの設立記念日です。何か楽しいことができたかな…と企画中です。会員の先生方の定例会へのご参加もお待ちしております。



令和6年度山梨県言語聴覚士会 会員所属病院・施設一覧

令和6年6月現在

【医療関係】

名称	所在地	電話	名称	所在地	電話
あけぼの医療福祉センター療法科	407-0046 韮崎市旭町上條南割 3251-1	Tel 0551-22-6111 Fax 0551-22-7890	しもへ病院	409-2942 南巨摩郡身延町下部 1063	Tel 0556-36-1111 Fax 0556-36-1556
石和温泉病院 言語聴覚室	406-0023 笛吹市石和町八田 330-5	Tel 055-263-0111 Fax 055-263-0260	城東病院 療養支援部	400-0861 甲府市城東 4-13-15	Tel 055-233-6411
石和共立病院 入院リハビリテーション室	406-0035 笛吹市石和町広瀬 623	Tel 055-263-3131 Fax 055-263-3136	新藤歯科医院	400-0123 甲斐市島上条 490-3	Tel 055-277-7195
甲斐リハビリテーション クリニック	400-0117 甲斐市西八幡 3990	Tel 055-278-2016 Fax 055-278-2017	笛吹中央病院 リハビリテーション技術科	406-0032 笛吹市石和町四日市場 47-1	Tel 055-262-2185 Fax 055-262-5985
春日居総合リハビリテーション 病院 言語療法科	406-0014 笛吹市春日居町園府 436	Tel 0553-26-4126 Fax 0553-26-4366	富士温泉病院	406-0004 笛吹市春日居町小松 1177	Tel 0553-26-3331 Fax 0553-26-3574
恵信甲府病院 リハビリテーション部	400-0814 甲府市上阿原町 338-1	Tel 055-223-7333 Fax 055-223-7337	富士吉田市立病院 リハビリテーション技術科	403-0032 富士吉田市上吉田東 7-11-1	Tel 0555-22-4111 Fax 0555-22-6995
恵信梨北リハビリテーション病院 リハビリテーション室	400-0106 甲斐市双葉町岩森 1111	Tel 0551-28-8820 Fax 0551-28-8830	北杜市立塩川病院 リハビリテーション科	408-0114 北杜市須玉町藤田 773	Tel 0551-42-2221 Fax 0551-42-2992
健康科学大学 クリニック リハビリテーション課	401-0302 南都留郡富士河口湖町 小立 2487	Tel 0555-73-2800 Fax 0555-73-2844	山梨市立牧丘病院	404-0013 山梨市牧丘町窪平 302-2	Tel 0553-35-2025 Fax 0553-35-4434
甲州リハビリテーション病院 リハビリテーション部 リハビリテーション課	406-0032 笛吹市石和町四日市場 2031	Tel 055-262-3121 Fax 055-262-3727	山梨県立中央病院 中央診療統括部 リハビリテーション科	400-8506 甲府市富士見 1-1-1	Tel 055-253-7111 Fax 055-253-8011
甲府共立診療所 小児リハ	400-0034 甲府市宝 1-10-5	Tel 055-221-1000 Fax 055-221-1011	山梨赤十字病院 リハビリテーション部	401-0301 南都留郡富士河口湖町 船津 6663-1	Tel 0555-72-2222 Fax 0555-73-1385
甲府共立病院 リハビリテーション室	400-0034 甲府市宝 1-9-1	Tel 055-226-3131 Fax 055-226-9715	山梨大学医学部附属病院 リハビリテーション部	409-3898 中央市下河東 1110	Tel 055-273-1111 Fax 055-273-8372
甲府脳神経外科病院 リハビリテーション科	400-0805 甲府市酒折 1-16-18	Tel 055-235-0995 Fax 055-226-9521	山梨リハビリテーション病院 言語療法課	406-0004 笛吹市春日居町小松 855	Tel 0553-26-3030 Fax 0553-26-4569
甲府城南病院 言語聴覚療法科	400-0831 甲府市上町 753-1	Tel 055-241-5833 Fax 055-241-8660	湯村温泉病院 言語聴覚療法科	400-0073 甲府市湯村 3-3-4	Tel 055-251-6111 Fax 055-251-3579
国立病院機構甲府病院 リハビリテーション科	400-8533 甲府市天神町 11-35	Tel 055-253-6131 Fax 055-251-5597	竜王リハビリテーション病院 リハビリテーション部	400-0114 甲斐市万才 287	Tel 055-276-1155 Fax 055-279-1262
巨摩共立病院 リハビリテーション室	400-0301 南アルプス市桃園 340	Tel 055-283-3131 Fax 055-282-5614	ツル虎ノ門外科 リハビリテーション病院	402-0005 都留市四日市場字瀬中 188	Tel 0554-45-8861 Fax 0554-45-8876

【介護・福祉・教育関係】

おおくに在宅ケアセンター おおくに訪問リハビリテーション	400-0053 甲府市大里町 5328	Tel 055-220-2555 Fax 055-220-2556	ノーサイドクリニック 甲府教室	400-0008 甲府市緑が丘 2-10-1 まごころ補聴器内	Tel 090-1201-4419 Fax 055-215-2401
介護老人保健施設 ひばり苑 リハビリテーション科	409-3852 中巨摩郡昭和町飯喰 1277	Tel 055-275-9511 Fax 055-275-9512	訪問看護ステーション 洗心	400-0862 甲府市朝氣 3-18-5	Tel 055-223-1234 Fax 055-236-3387
介護老人保健施設 いしじ苑	406-0004 笛吹市小松 855-6	Tel 0553-26-5001	富士・東部小児 リハビリテーション診療所	401-0301 南都留郡富士河口湖町 船津 6663-1 富士ふれあいの村内	Tel 0555-72-8528
勝沼ナーシングセンター リハビリテーション部	409-1302 甲州市勝沼町菱山中平 4300	Tel 0553-44-5311 Fax 0553-44-5221	竜王リハビリテーション病院 訪問リハビリテーション事業所	400-0114 甲斐市万才 287	Tel 055-276-9933 Fax 055-276-9939

在宅 HEALTH CARE FOOD 通信販売

病院で使われている医療・介護用食品をご家庭にお届けしています。

高栄養・やわらかい 飲み込みやすいをサポート

はつらつ食品

送料 無料

はつらつ食品カタログには、やわらかさの程度や形態別に分類されたおかずやデザート、とろみ調整食品や濃厚流動食品が掲載されています。また、栄養指導で役立つコラムも多数ご紹介しています！

↑カタログのご請求はこちらどうぞ！

株式会社ヘルシーネットワーク

〒191-0012 東京都日野市日野756

TEL 0120-236-977
FAX 0120-478-433

受付時間 月～土 9:00～17:00 (日・祝日は休業日となります)

ヘルシーネットワーク 検索

https://www.healthynetwork.co.jp

やさしい聴こえのお手伝い

- 認定補聴器技能者在籍
- 補聴器の無料体験
- 支援法補聴器取り扱い

認定補聴器専門店

なかだて補聴器センター

甲府店 ☎0120-29-3321 玉穂店 ☎0800-800-8173

甲府市中央5丁目2-29 中央市若宮29-3 T-ウエスト

ジェントル スティム

リハビリテーションのための
新たな電気刺激装置

痛くない療法

感覚刺激

使いやすい

foodcare JAPAN

TEL: 042-700-0039 www.food-care.co.jp

とろみ調整食品

つるりんこ シュワシュワ

飲み込みにくいと感じる方が
おいしく、楽しく調整飲料を摂取するために

コーラ ノンアルコールビール ジンジャーエール 果実系炭酸飲料 無糖炭酸飲料

森永乳業クリニコ株式会社

☎0120-52-0050
受付時間：平日 9:30～17:00 (土日祝日・年末年始・5/1除く)

私たちはシャント発声のプロフェッショナルです

喉頭を摘出された方々のQOL向上のために、シャント発声のリハビリテーションや患者さまを対象にした勉強会を行っています。シャント発声について興味のある言語聴覚士の皆さまには、実際のリハビリテーションの様子や勉強会を公開しておりますので、お気軽にお問合せください。

株式会社アトスメディカルジャパン

〒104-0033 東京都中央区新川1-3-17 新川三幸ビル2F
tel 03 4589 2830 / fax 03 5540 0890
info.jp@atosmedical.com

Atos Breathing-Speaking-Living

Pepti-Sal 唾液のチカラで健康と笑顔を

Oral Health for Everyone

デリケートなお口をやさしくケアし
お口の環境を健康に保ちます

Pepti-Sal (ペプチサル) とは「Peptide (ペプチド) + Saliva (唾液)」の造語。唾液のチカラに着目して開発された低刺激性のオーラルケア製品です。要介護の方の口腔ケアにもおすすめです。

MouthGel Mouthwash Toothpaste

T&K ティアンドケー株式会社

〒103-0012 東京都中央区日本橋馬場町1-5-7
TEL: 03-5640-0293 FAX: 03-5640-0292

www.comfort-tk.co.jp

編集後記

長きに渡り、山梨県言語聴覚士会を支えて下さった内山量史前会長、河西祐子前事務局長が理事をご退任され、赤池洋会長を中心とする新体制での活動が始まりました。各局・各部・各委員会の顔ぶれも変わり、新入会員も加わり、ワクワクする気持ちでいっぱいです。今号では新体制に関する内容を多く取り上げていますので、ぜひご覧になって下さい。

ところで、県士会ニュースを担当する会報編集・HP管理部も新たな顔ぶれを加えて9名の新体制で船出しました。部会で自己紹介をすると、山梨・静岡・長野・新潟の出身者が集まっており、これから地元自慢の話聞くのが楽しみだなと思った次第です。初めて部に属して活動して下さる先生方もいらして、部員全員で顔を見ながら、楽しく読んでいただける県士会ニュースを作っていけたらと思いますので、どうかご期待下さい！ (吉澤由香)

一般社団法人山梨県言語聴覚士会ニュース

<発行所> 一般社団法人 山梨県言語聴覚士会

<発行人> 赤池 洋

<編集> 一般社団法人山梨県言語聴覚士会 社会局会報編集・HP管理部

石和温泉病院 高橋正和
甲府城南病院 吉澤由香・秋山仁哉
 飯島七海

訪問看護ステーション洗心 岡大樹
甲州リハビリテーション病院 海野友希
石和共立病院 菊原悠雅
山梨リハビリテーション病院 西叶佳佳
春日居総合リハビリテーション病院 志摩美月
湯村温泉病院 高木建汰

<事務局> 医療法人慈光会 甲府城南病院 言語聴覚療法科内
〒400-0831 山梨県甲府市上町753-1

<発行日> 2024年7月1日 第58刊